

ごじゅうのとう

五重塔クリーン作戦

さくせん

5/28付

庄内日報より

6年

太谷怜央さん

親子のイベント「ユ-」が

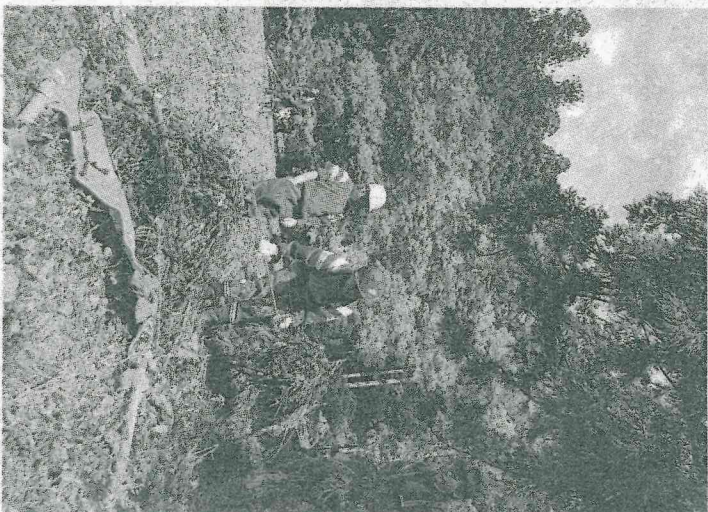
記事に登場

羽黒山のお膝元、鶴岡市立羽黒第一小学校（土井浩貴校長、児童49人）伝統の「南谷清掃」が26日、羽黒山中の現地で行われた。南谷は江戸時代に出羽三山を保護者や出羽三山神社、南谷の保全活動などをやってきた松尾苗圃が復活した別院紫苑寺跡の名所で、清い地元のNPO「蜂子山（じ）」は「最後の学年なので、社中のメンバーも参加。高学年は熊手を持って羽黒校統合を控え、「羽黒一小」として最後の活動に親子が汗を流した。

出羽三山や国室五重塔など、羽黒山の歴史や古くからの伝わる文化遺産に触れ、古里への関心を持ち、郷里を大切にすることを育むと毎年、全校等けた活動として実施。谷の保全活動などをやってきた松尾苗圃が復活した別院紫苑寺跡の名所で、清い地元のNPO「蜂子山（じ）」は「最後の学年なので、社中のメンバーも参加。高学年は熊手を持って羽黒校統合を控え、「羽黒一小」として最後の活動に親子が汗を流した。

出羽三山や国室五重塔など、羽黒山の歴史や古くからの伝わる文化遺産に触れ、古里への関心を持ち、郷里を大切にすることを育むと毎年、全校等けた活動として実施。

伝統の「南谷清掃」に汗 羽黒一小として最後の活動



下草刈りした草や枯れた松葉を拾い集める子どもたち

この日は心配された雨も降らず、青空が広がる天気。鳥のさえずりやカエルの鳴き声が響く中で、子どもたちは協力しながら1時間ほど作業した。

6年生の太谷怜央さん（じ）は「最後の学年なので、いつものきれいな山の中、高学年は熊手を持って羽黒校統合を控え、「羽黒一小」として最後の活動に親子が汗を流した。

児童が次々とみを拾い集めた清掃活動



両手いっぱいごみ拾い

鶴岡市羽黒一小児童 五重塔周辺

井浩貴校長49人の児童が26日、同市の羽黒山中で清掃活動をした。2グループに分かれて取り組んだ。1、2年生は国室・羽黒山五重塔周辺を担当。参道に落ちていたスギの枝などを、しゃがみながら両手いっぱいにごみに集め、次々とご袋に入れていた。2年の小林葉緒さん（は）は「家族と何回も来た羽黒山をきれいにできて良かった」とはにかんだ。3年生以上は中腹の「南谷」を清掃した。歴史ある羽黒山での清掃活動を通じて郷土愛を高め、奉仕の心を育てようと同校が毎年行っている。

5/27付 山形新聞より

2年小林葉緒さんの

イベント「ユ-」が記事に

登場

羽黒一小の頑張りは注目されています!!